

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。  
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

国語の「話す・聞く」や、算数の「知識・技能」の領域、特に「表やグラフ」で、自信をもって解答している傾向がうかがえます。児童が主体的に学習し、学びを深めることができるように、魅力ある導入の工夫や学び合いのための話し合い活動の充実に取り組んできた成果がでていいると考えられます。

質問紙調査の結果から、「地域の行事へ参加する」や「学習の中でICT機器の有用性」に関する項目について肯定的な回答率が高くなる傾向が見られました。地域の方の協力を得て学習ができた経験から学区に愛着をもったこと、ICT機器の効果的な使用について校内で研修を重ね、授業において効果的な活用の工夫をすすめていることが反映されたと考えられます。

#### 課題と対応

国語の「自分の考えが伝わるように書き表す」や、算数の「考え方を記述する」に苦手意識が見られます。様々な教科において、自分の考えとその基となる根拠を明確にして、自分の言葉で話す活動に加えて、相手に伝わるように書き表す活動を日々の授業の中に設定し継続して取り組むことで、書く力を養っていききたいと考えます。

質問紙調査での「学校の授業以外に普段、どのくらいの時間、勉強しますか。」の質問の結果から、3人に1人の児童が30分より少ないことが分かりました。また、普段のテレビゲームにかける時間が3時間以上の児童も同様に3人に1人ということが分かりました。日々の家庭学習を記録する「毎日学習カード」や「パワーアップウィーク」の積極的な活用や、保健指導の充実を図りながら、家庭での時間の使い方について引き続き指導していききたいと考えます。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

本調査の結果から、「自分で計画を立てて勉強する」の肯定的な回答が徐々に減少していることが分かります。また、毎日の学習時間が全体的に短い傾向が見られます。学習習慣の定着は、児童の更なる成長、自立につながります。苦手な教科の補充学習、学習したことを使ってみる学習、ニュースで放送されている内容について疑問をもって調べる学習など、お子さんに合う形で前向きに学習できる時間をもつことができるように、一層のご協力をお願いします。また、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」に肯定的な回答をした児童が約6割と少ない傾向が見られます。ますます多様化する社会を生きていく児童が、異なる価値観や文化に触れられるように学校・家庭・地域が連携していくことが求められますので、ご支援をお願いいたします。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	物語の内容を叙述に即して読み取ることができる。
	社会	工場で大型機械を使用する利点を理解している。
	算数	時間や時刻を表す単位について理解している。
	理科	大きな音が出ているときの物のふるえ方を理解している。
	学習状況	授業で積極的にコンピュータなどのICTを活用して学習しようとする意欲が高い。
第5学年	国語	漢字を正しく読むことができる。
	社会	岡山県と東京都の位置と方位を理解している。
	算数	折れ線グラフを理解し、読み取ることができる。
	理科	腕を伸ばしたときと曲げたときの筋肉の様子を理解している。
	学習状況	授業で学習したことは、将来、役に立つという有用感をもって学習に取り組んでいる。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて言葉を選び、伝えたいことをまとめて書くことに課題がある。	国語においては目的に応じて文章を書くこと、算数については大きな数の仕組みや大小の理解、社会や理科では資料や実験結果を読み取って考えを導き出すことに課題がある。 今後の授業を通して、これらの課題を改善していくために、目的に応じた文章の書き取りや問題から得られた情報の正確な読み取りができるよう、文章構成や資料に着目した指導、学習を行っていく。また、家庭学習に取り組む時間が少ない傾向にあることから、児童自ら意欲的に取り組めるよう、家庭学習への喚起や丁寧なフィードバックを行っていく。 学習状況については、家庭学習の時間が短いことに課題がある。学年に応じた学習時間の目安や自主学習の手引きは配付しているが、子どもたちの学習意欲を引き出し、持続させる支援策を見直していきたい。
	社会	市の様子の移り変わりを資料から読み取ることに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	実験結果から体積と重さの関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に家庭学習に費やす時間が短い傾向が見られる。	
第5学年	国語	段落相互の関係に着目しながら指示語が指す内容を捉えることに課題がある。	国語においては段落相互の関係や指示語の指す内容など説明文の構成を理解して読み取ること、算数では大きな数の大小や概数への理解、社会では複数の資料から分かることを関連付けて事象を読み取ること、理科では、動物の体を動かす仕組みを説明することに課題がある。 今後の授業では、様子、会話など間接的な表現などに着目させる。また、文章構成を意識付けたり資料を関連付けたりした授業を丁寧に行う。 学習状況については、ゲーム等の時間が長く、学習や読書の時間が短くなっている。これまでも取り組んでいる「牧石パワーアップウィーク」の導入や振り返りを見直すことや、図書館活用の充実に取り組むことで、子どもたちの意欲を高めたい。
	社会	地形や気候と関連付けて蒜山高原の農業の特徴を捉えることに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	動物が体を動かす仕組みを説明することに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たりのゲーム・インターネットをしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

宿題を家でしている児童は多いのですが、家で自分で計画を立てて勉強することができていないと答えた児童が30%を超えています。また、平日に2時間以上ゲームやインターネットをしている児童の割合は約40%となっています。読書があまり好きではない児童は20%を超えています。ご家族で時間の使い方について話し合い、ゲームやインターネットの時間を減らして、できた時間をご家族の団らんや学習、運動、読書等に当ててみてください。